



JICA横浜 海外移住資料館 企画展示

開催期間変更



くまモンと学ぼう! 熊本移民の歴史と活躍

- こぎゃんすこが、わさも人と肥後もっこす -



くまモンブラジル日本語センター訪問時の写真。提供:ニッナイ新聞



ブラジル移民の父 上塚 健平



©2010 熊本県くまモン

2020年7月21日(火)

~10月25日(日)

入館
無料

開館時間: 10:00~18:00(最終入館17:30)

休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)

主催: JICA横浜 海外移住資料館

協力: 熊本県



熊本県は、広島、沖縄に次いで第3位の海外への移民送出数を誇る移民県です。1885年のハワイへの第二回官約移民に始まり、戦前期には68,245人が熊本県から海外へ移住しました。

世界へ広がった熊本移民は、移住先でリーダーとなる人材を多く輩出しています。「移民の父」と呼ばれる上塚周平は、ブラジル第一回移民船「笠戸丸」に総監督として乗船し、全国からの移民を率いて自らもブラジルへ移住、現地での植民地建設に一生を捧げました。画家のマナブ間部は世界各地で個展を開催し、ブラジルを代表する画家となりました。

海を渡った、わさもん(新しいもの好き)と肥後もっこす(頑固者)の
こぎゃんすごか(こんなにすごい)活躍をぜひご覧ください。



●関東大震災後新築された熊本屋旅館1926年
提供:藤居一郎



●出帆風景あるぜんちな丸
提供:熊本県



●戦艦ミズリ号内で降伏文書調印式の事前交渉
提供:九州学院



●熊本県人ペルー移住115周年記念式典
提供:熊本県国際課

公開講座 日系人アイデンティティとの再会 ―尺八を通して叶えた、熊本におけるルーツ探し―

- 日時: 調整中 ※決定次第、HPにてお知らせいたします **入場無料 予約不要**
- 講師: 淵上ラファエル広志 氏(尺八奏者/東京音楽大学大学院博士課程/日本財団留学生)
- 会場: JICA横浜 1階 会議室1
- 概要: ブラジルでフルート奏者として活躍していた日系三世の淵上さんは、2008年、ブラジル移民100周年記念式典で尺八の存在を知り、尺八の研究と吹奏の勉強を始め、2015年日本財団奨学生として来日、本年3月に東京音楽大学大学院博士課程を修了予定です。尺八との出会いが日系人としてのアイデンティティを確認するきっかけとなったという淵上さんに、祖父の故郷である熊本県で開いたコンサートや、親せきとの初めての対面のことなどについて語って頂きます。あわせて、尺八と三味線のミニコンサートも開催します。



JICA横浜 海外移住資料館

開館時間: 10:00-18:00 (最終入館17:30) 休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)
〒231-0001 横浜市中区新港2-3-1

問い合わせ先 TEL: 045-663-3257
E-mail: info@jommm.jp

アクセス JR「桜木町駅」から徒歩15分
みなとみらい線「馬車道駅」から徒歩8分
市営バス「ハンマーヘッド」他から徒歩2分

**入館
無料**

JICA横浜 海外移住資料館「友の会」会員登録募集中

イベントや関連情報をメールマガジンでご案内します。登録は無料です。「日本人の海外移住の歴史」や「日系人」に関心のある方は是非ご登録ください。

☑メルマガ登録URL <https://www.jica.go.jp/jommm/tomonokai/index.html>